

平成17年2月期 第一級海上特殊無線技士 試験問題

法規 12問 } 24問 1時間  
無線工学 12問

法

規

〔1〕 船舶局を開設しようとする者は、総合通信局長（沖縄総合通信事務所長を含む。）にどのようなことをしなければならないか、正しいものを次のうちから選べ。

1. その旨を報告する。
2. その旨を届け出る。
3. その旨を登録する。
4. その旨の免許申請をする。

〔2〕 次の文は、船舶に設置する無線航行のためのレーダーに関する無線設備規則の規定であるが、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

「その船舶の無線設備、羅針儀その他の設備であって重要なものの に障害を与え、又は他の設備によってその運用が妨げられるおそれのないように設置されるものであること。」

1. 設備
2. 機能
3. 装置
4. 操作

〔3〕 無線従事者がその免許を取り消された場合、無線従事者の免許が与えられないことがあるのは、取消の日からどれほどの期間か、正しいものを次のうちから選べ。

1. 6か月
2. 1年
3. 1年6か月
4. 2年

〔4〕 無線局の発射する電波の質が総務省令で定めるものに適合していないと認められるとき、その無線局について総務大臣がとることがある措置は、次のどれか。

1. 免許を取り消される。
2. 空中線の撤去を命ぜられる。
3. 臨時に電波の発射の停止を命ぜられる。
4. 周波数又は空中線電力の指定を変更される。

〔5〕 船舶局が緊急通信を行ったとき、電波法の規定により、免許人がしなければならない措置は、次のどれか。

1. 総務省令で定める手続により総合通信局長（沖縄総合通信事務所長を含む。）に報告する。
2. 速やかに所属海岸局に通知する。
3. 無線検査簿に記載する。
4. 適宜の方法により総合通信局長（沖縄総合通信事務所長を含む。）に届け出る。

〔6〕 次の文は、業務書類の備付けに関する電波法の規定であるが、 内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

「無線局には、正確な時計及び、無線業務日誌その他総務省令で定める書類を備え付けておかなければならない。」

1. 免許状
2. 無線検査簿
3. 無線局免許申請書
4. 無線従事者免許証

## 法

## 規

〔7〕 無線通信の原則として無線局運用規則に規定されているのは、次のどれか。

1. 必要のない無線通信は、これを行ってはならない。
2. 無線通信は有線通信を利用することができないときに限り行うものとする。
3. 無線通信は長時間継続して行ってはならない。
4. 無線通信を行う場合においては、略符号以外の用語を使用してはならない。

〔8〕 無線電話による自局に対する呼出しを受信した場合において、呼出局の呼出名称が不確実であるときは、次のどれによらなければならないか。

1. 応答事項のうち相手局の呼出名称の代わりに「貴局名は何ですか」の略語を使用して、直ちに応答する。
2. 呼出局の呼出名称が確実に判明するまで応答しない。
3. 応答事項のうち相手局の呼出名称の代わりに「誰かこちらを呼びましたか」の略語を使用して、直ちに応答する。
4. 応答事項のうち相手局の呼出名称を省略して、直ちに応答する。

〔9〕 無線電話通信において、「終り」の略語を使用する場合は、次のどれか。

1. 通信を終了するとき。
2. 通報の送信が終わるとき。
3. 周波数の変更を完了したとき。
4. 通報がないことを通知しようとするとき。

〔10〕 電波法の規定により、無線局がなるべく擬似空中線回路を使用しなければならないのは、次のどの場合か。

1. 工事設計書に記載した空中線を使用できないとき。
2. 無線設備の機器の試験を行うために運用するとき。
3. 他の無線局の通信に妨害を与えるおそれがあるとき。
4. 物件に損傷を与えるおそれがあるとき。

〔11〕 遭難呼出し及び遭難通報の送信は、応答があるまでどのようにしなければならないか、次のうちから選べ。

1. 連続して送信する。
2. 1分間の間隔をおいて送信する。
3. 時々送信する。
4. 必要な間隔をおいて反復する。

〔12〕 無線通信規則で規定している無線電話の遭難信号は、次のどれか。

1. MAYDAY
2. DISTRESS
3. PAN PAN
4. SECURITE